

## 九重山

### 概況

火山活動に大きな変化は認められず、引き続き静かな状態でした。

### 噴煙活動の状況

噴煙は白色・ごく少量、噴煙高度の最高は 800m(3月:600m)で、特に異常は認められませんでした(図1、図2)。

### 地震・微動活動の状況

火山性地震の回数は 66 回(3月:56 回)で、4日に14回、15日に13回観測されました。これらの震源は、主に久住山の北西 5 ~ 6 km (図3)で、火山活動には直接関係ないものと思われます。

火山性微動の発生はありませんでした。

### 地殻変動活動の状況

GPS による地殻変動観測では、長者原 - 牧ノ戸峠、長者原 - 坊ガツル、牧ノ戸峠 - 坊ガツルの各観測点間の基線長には、火山活動に起因する変化はありませんでした(図4)。

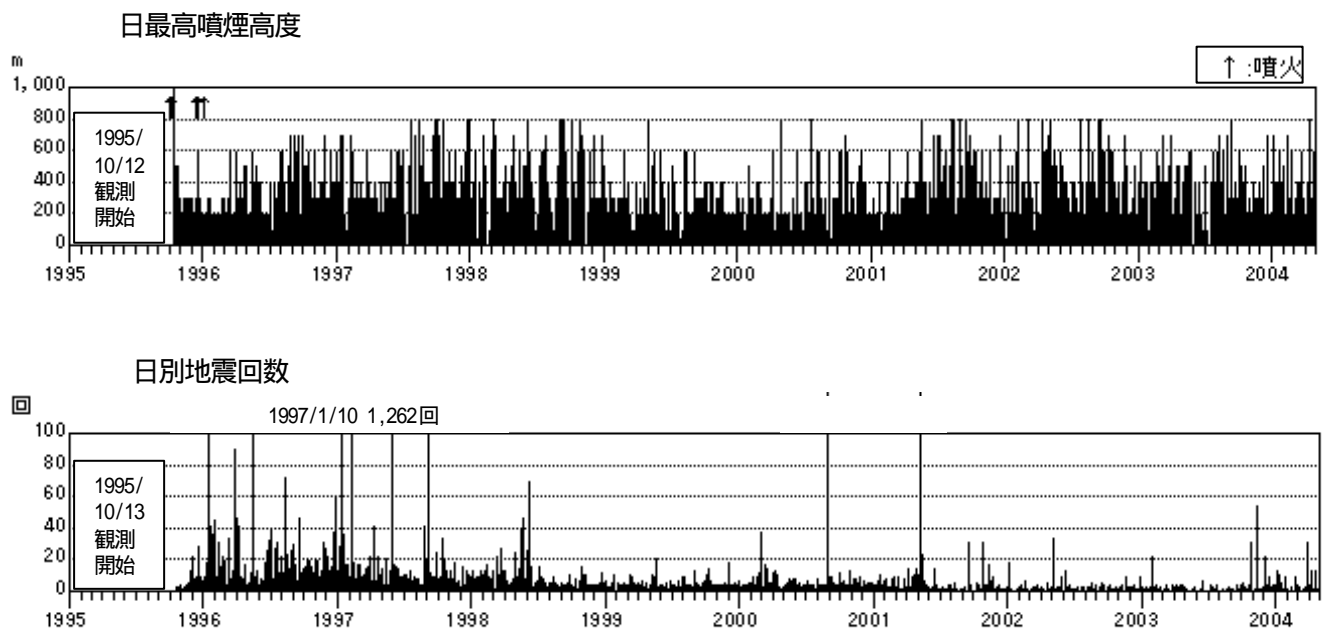


図1 火山活動経過図(1995年10月12日~2004年4月30日)

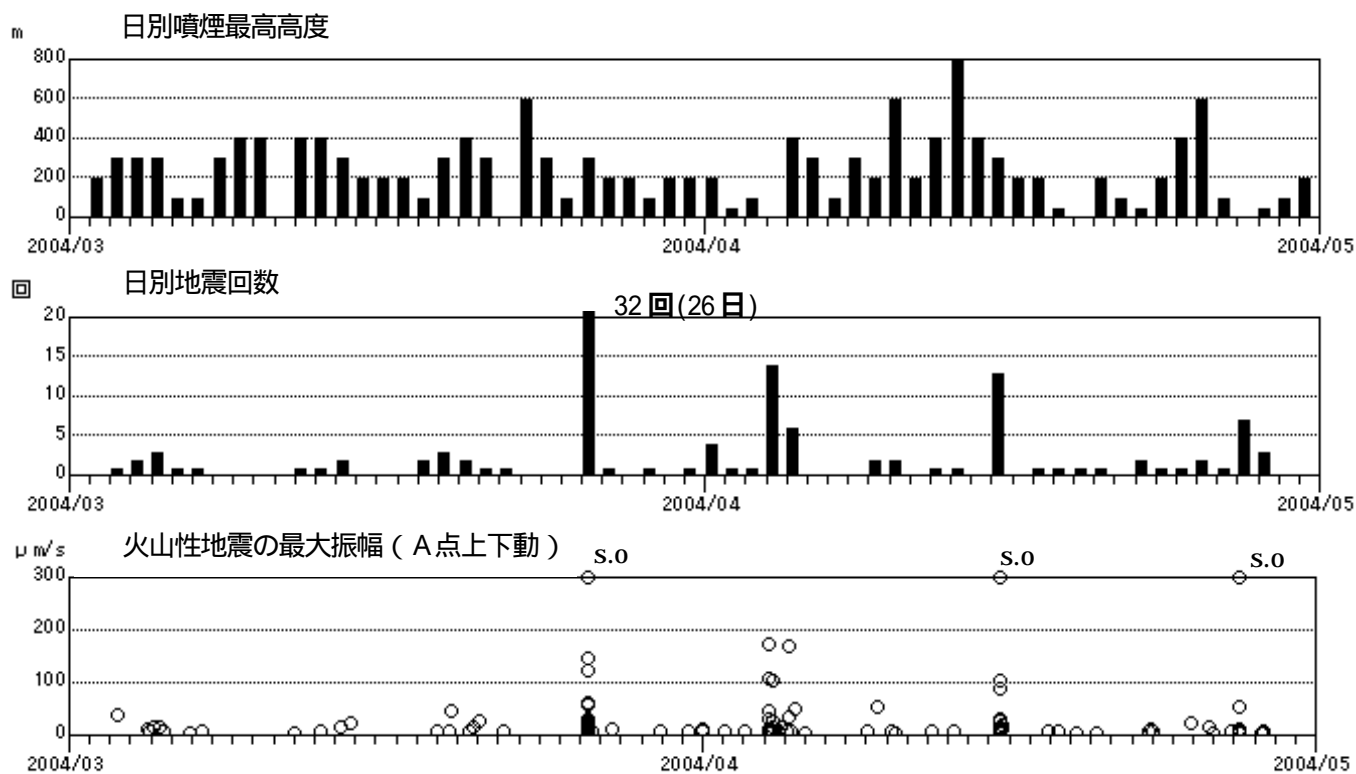


図2 火山活動経過図 (2004年3月1日～4月30日)

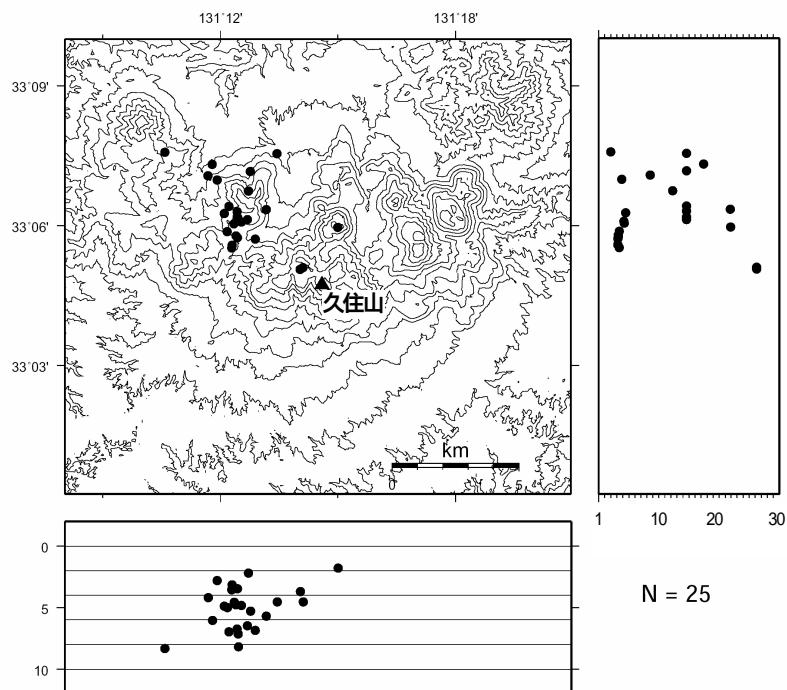


図3 火山性地震の震央分布図と東西断面図(下図)、時空間分布図(右図)  
(2004年4月1～30日) (広域の地震観測網と火山の地震観測点を使用して震源を求めた)

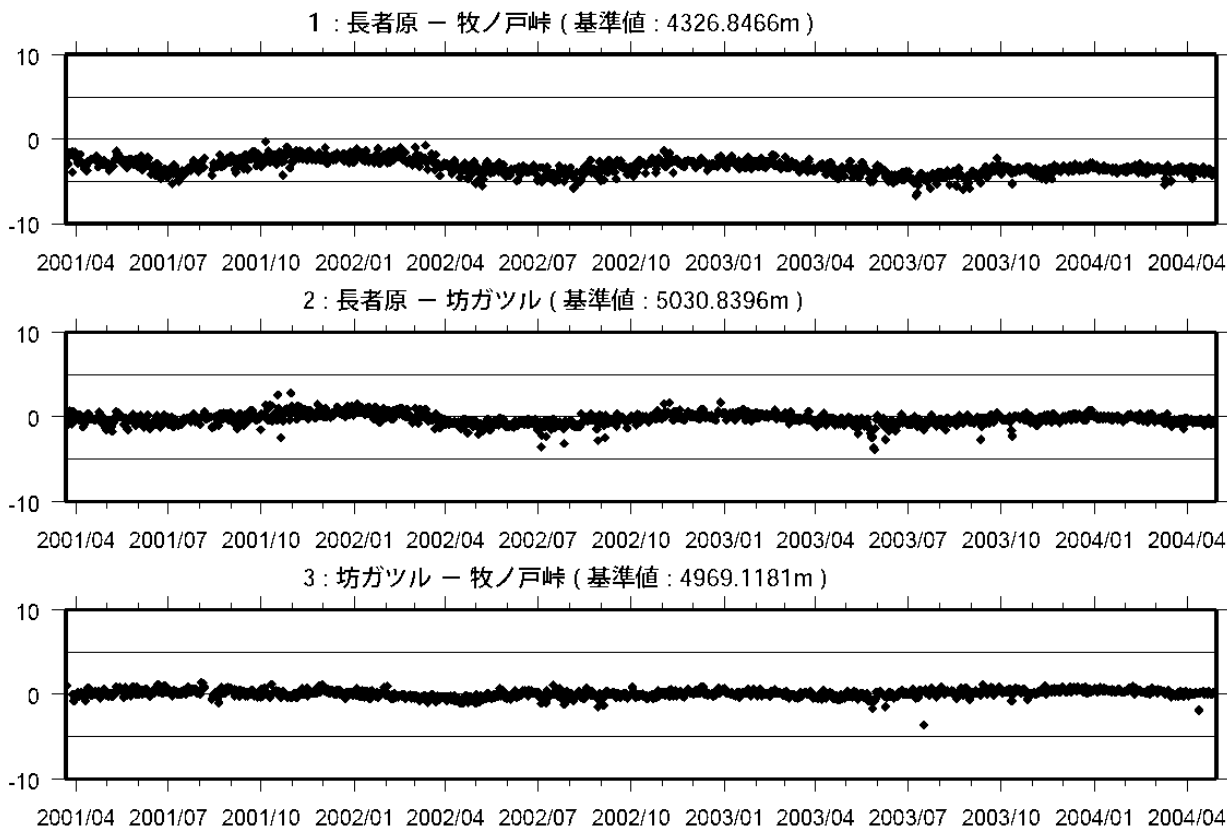


図4 GPSによる基線長変化図(2001年3月22日~2004年4月30日)

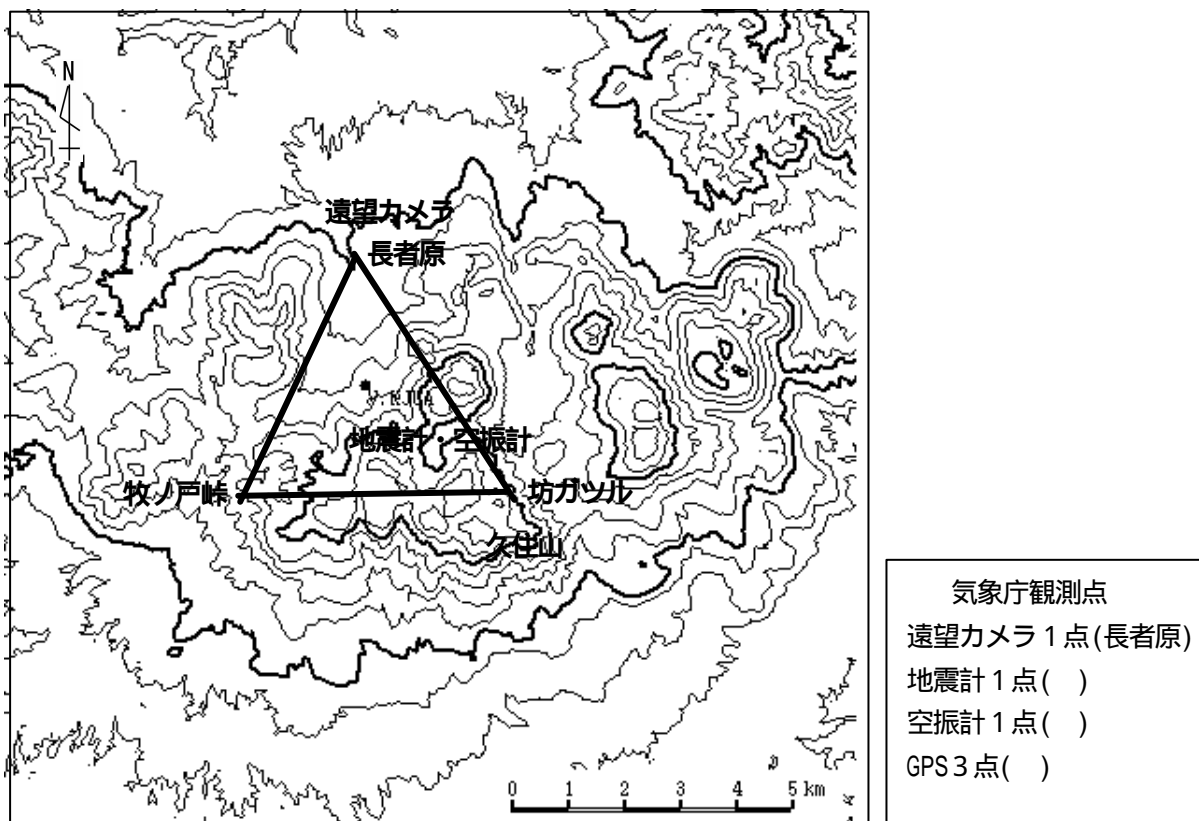


図5 観測点位置図